



デンマーク流

「幸せの国」のつくりかた

銭本隆行著

明石書店 1600円＋税

2007年に英ケンブリッジ大学、翌年に米調査機関が行った幸福度調査で、デンマークはともに世界一に輝いている。本書はデンマークの福祉や社会政策について101のキーワードから読み解き、日本が見習うべき点を探る啓発、提言の書。

著者は11年間の新聞記者生活を経てデンマークに渡り、現在、北フン島市にある政府認可の国民高等学校「日欧文化交流学院」で学院長を務める。

医療費・介護費、学校も大学まで無料、週37時間労働、年金だけで余裕の生活…。これらを支えるのは税。それを可能にするのは「民主主義」の精神が浸透しているからだと言著者は説く。

- 1章 童話の国の姿
- 2章 ゆりかごから墓場まで
- 3章 第一の人生・デンマークの子ども
- 4章 第二の人生・デンマークの成人
- 5章 第三の人生・デンマークの高齢者
- 6章 デンマークが抱える問題
- 7章 幸せへの道のり
- 8章 日本にいま必要なもの
 90. 水注ぎ——自分でやる
 91. Excellent Service——無駄は省く
 93. 連帯意識の募金——小さなころからの積み重ね
 96. “民主主義教”——デンマーク人は大好き
 97. 規則よりも対話——常識をもとに
 98. 聞く力と話す力——話そう日本人
 99. 不断の努力——悪い点は即座に直す